



# 令和8年度

# 粟生津小学校グランドデザイン

## 【 学校教育目標 】

### 考える 助け合う やりぬく

### 【 目指す子ども像 】

めあてをもって取り組み、仲間と共に高め合って伸びていく子ども

#### 知 考える

自分の考えをもち、進んで学ぶ子

#### 目指す姿

- 国語・算数の単元テストの知識・技能での正答率80%以上の児童が80%以上。
- 「授業が分かる」と答える子どもが85%以上。(児童アンケート)
- 国語・算数の単元テストの思考・表現での正答率80%以上の児童が80%以上。

#### 主な取組

- 燕長善タイムで読解力の向上、認知機能の強化をめざす取組を行います。
- 授業の中で、自分の思いを考える時間を設定し、互いに伝え合ったり、話し合ったりする活動を複数の教科で取り入れます。
- 「学年×10分間以上」の家庭学習に取り組めるように、家庭と連携しながら支援を進めます。

#### 徳 助け合う

友達や自分を大切にし、なかよくする子

#### 目指す姿

- 「他の学年の人達と遊んだり、活動したりするのは楽しい」と答える子どもが80%以上。
- 「先生や友達に進んであいさつができる」と答える子ども・保護者が80%以上。(児童・保護者アンケート)
- 「相手の立場や気持ちを考えて接することができた」と答える子どもが80%以上。(児童アンケート)

#### 主な取組

- 「全教職員が全校の担任」との意識をもち、子ども一人一人に寄り添った教育を推進します。
- 児童会活動と連携し、縦割り班活動を充実します。
- 学年や児童会を主体とした「あいさつ運動」を実施します。
- いじめ見逃しゼロ強調月間の取組を行い、子どもたちが互いの存在を認め合い、尊重し合う活動を推進します。

#### 体 やりぬく

生活の質を高め、健康増進・体力向上に励む子進んで体づくりに取り組む子

#### 目指す姿

- 全国体力・運動能力、運動習慣調査で総合評価B以上の児童が半数以上。
- 「めあてを持って運動したり身体を鍛えたりすることが好き」と答える子どもが90%以上。(児童アンケート)
- 元気アップ週間で目標就寝時間を3日間以上達成できた子どもが75%以上。

#### 主な取組

- 体育の授業でランニングやストレッチ、補強運動を準備体操に含め、年間を通じた帯活動として実施します。
- 全校児童で運動する機会を設定します。
- 基本的な生活習慣の改善と実施に取り組む指導を実施します。
- 元気アップ週間の結果を家庭と共有し、生活習慣とメディア利用の改善を図ります。

### ～子どもが真ん中、社会に開かれた粟小の共育～

#### 保・中との連携

- 「育てたい子どもの姿」を共有し、粟生津で生きる子どもを育成します。
- 保⇄小、小⇄中との情報交換を密に行い、きめ細かい指導に生かします。
- 保小中の交流を積極的に行い、小1プロブレム、中1ギャップの解消に努めます。

#### 家庭との連携

- 学校と家庭で密に情報を共有し、同じ目線で子育てに取り組めます。
- 保護者アンケート等の声を生かした教育活動を展開します。
- 学校・学級だより、ホームページ等により、適宜学校の様子を伝えます。

#### 地域との連携

- 学校運営協議会を核としたコミュニティスクール化を推進します。
- 地域の人材・施設・企業や地域住民のボランティアの支援を募り、教育活動の充実を図ります。
- 長善館を始めとする燕市の地域教材を学ぶ機会を設けます。

家庭・保小中・コミュニティ・スクール(学校運営協議会)における連携・協働